

私たちの「^{つい}「終の住処」^{すみか}」

自分の両親を預けたいくなるような介護施設とは
どうあるべきなのだろうか。

あるべき福祉を考え抜いた「ぐるーぷ藤」の軌跡。

自分の両親を預けたいくなるような介護施設のあるべき姿はどんなものだろう。

5人の主婦が集まって描いた夢は日増しに具体的になり、自ら組織を立ち上げることに。

紆余曲折を経て30年、いまでは大型福祉施設三拠点を手がけるまでに大きく成長した。あるべき福祉とはなにかをとことん考え、日々実践する。それがぐるーぷ藤が辿ってきた道である。「本当の福祉とは何か」を考える、またとない機会を与えてくれる一冊です。

全国に福祉施設は多数あるも、利用者目線で理想の福祉施設を追求した事業者は非常に稀有です。本書はその30年の軌跡の物語であり、福祉とはどうあるべきかを高い次元で考察した本でもあります。

介護や福祉事業に携わる方、またその経営に携わる方、
この業界を目指す学生の方には是非ご展開くださいませ。



著者略歴

網中 裕之(あみなか ひろゆき)

1958年生まれ。兵庫県西宮市出身。早稲田大学教育学部国語国文科卒。出版社勤務の後、フリーに。著書に『幸せのへそ』『幸福論』『私たち、主婦だけで、理想の「終の住処」をつくりました!』(以上、PHP研究所)がある。

貴店印・帳合

ご注文数

私たちの「^{つい}「終の住処」^{すみか}」

網中 裕之/著

定価：本体1300円(税別)

ISBN978-4-910739-17-5

発売日：2023年1月1日

四六版並製/168頁

PHPエディターズ・グループ

ご担当

様

冊

発行

PHPエディターズ・グループ

〒135-0061

東京都江東区豊洲5-6-52 11階

☎ 03-6204-2931

FAX 03-6204-2932

ご注文はJRCへ▶▶▶▶ FAX 03-3294-2177

※返品条件付き注文扱い
すべての取次への出荷が可能です。